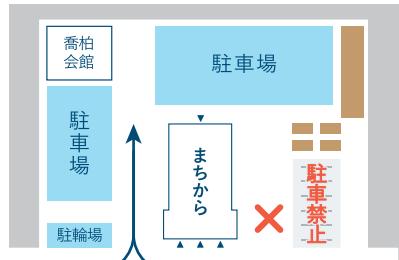


施設情報



▲駐車場 30台程度、思いやり駐車場1台、駐輪場あり。駐車場は、建物正面に向かって左側から奥に向かってお進みください。右側からは進入できません。



アクセス

電車
JR信越本線 JR越後線
「柏崎駅」より徒歩15分

バス
中央循環かざぐるま
「市民活動センター前」下車

車
北陸自動車道
「柏崎IC」より15分
JR信越本線 JR越後線
「柏崎駅」より5分

営業時間

開館時間 9:30～21:00

休館日 毎週火曜日、年末年始 ※火曜日が祝日の場合は翌平日

かしわざき市民活動センター
中越沖地震メモリアル

まちから

〒945-0066
新潟県柏崎市西本町3丁目2番8号

0257-22-2003

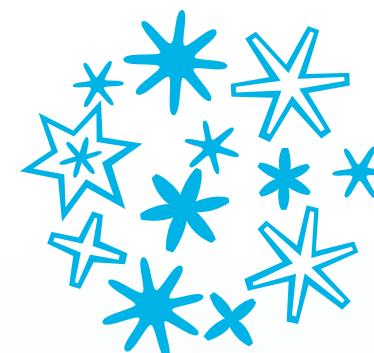
machikara@npo-aisa.com

<https://npo-aisa.com/machikara>

FAX 0257-22-2007

@machiraka.kyohakuen

@machikara_kz



かしわざき市民活動センター
中越沖地震メモリアル

まちから



まちからは2つの機能を持った まちづくりの拠点施設です。

2007年7月16日に発生した中越沖地震。被災した街並みや暮らしの復興を遂げるため、市民自らが率先して避難所の運営などを行う姿が見られました。街並みが再生するにつれて、普段の柏崎での暮らし 자체をより豊かにしていくこうとする取り組みも次第に増えていきました。地域の様々な課題に対して、一人で新しいことに挑戦する人、サークルなどのグループを作る人、事業として法人化する人など、それぞれの方法で柏崎のまちづくりに貢献しています。

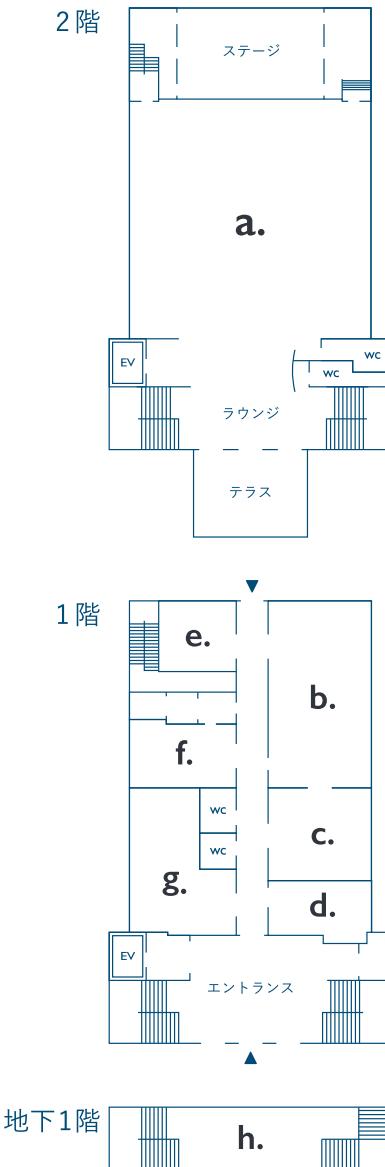
まちからは、柏崎の問題解決や価値創造に取り組むまちのプレイヤーを増やす「市民活動センター」と、中越沖地震の記録や教訓を活かして地域の防災力を高める「中越沖地震メモリアル」の2つの機能を持ったまちづくりの拠点施設です。建物は、国登録有形文化財である「喬柏園(旧公会堂)」をリノベーションし活用しています。



「特定非営利活動法人 aisa」が指定管理者として運営しています。

目次

- 03 まちから館内図
- 05 貸切利用の料金
- 06 まちからの貸切利用
- 09 貸出備品・サービス
- 11 利用登録
- 12 フリースペース
- 13 市民活動センターのサポート
- 15 中越沖地震メモリアルの使い方
- 17 国登録有形文化財「喬柏園」



a. 交流・活動ルーム 3

館内で1番大きな部屋で、ステージを備えています。



d. 交流・活動ルーム 2

館内唯一の和室です。子ども連れから高齢の方まで使いやすい部屋です。



館内利用のご案内



Free Wi-Fi



館内禁煙



火気厳禁

1階のトイレは
「多目的トイレ」に
なっています。



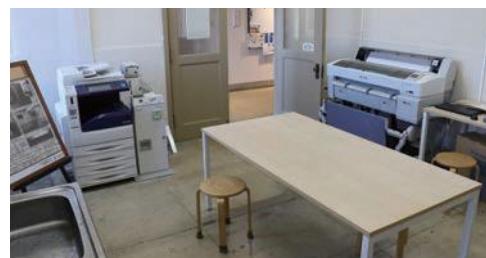
b. 交流・活動ルーム 1

ターコイズ色の椅子と落ち着いた雰囲気が印象的な部屋です。



e. 工房

印刷機器や裁断機などがあり、様々な作業を行うことができます。



g. 相談窓口

利用登録や貸切利用の申請受付、まちづくりや防災に関する相談に対応しています。



c. 中越沖地震情報ルーム

震災関連のグッズや書籍、子ども向けの絵本を設置しています。



f. 喬柏園展示室

建築当時の雰囲気を残した部屋で、壁紙や床板は当時のものを使用しています。



h. 中越沖地震シアター

地震発生時の状況や復興への取り組みをまとめた映像を見ることができます。



貸切利用の料金

貸切で利用することで、参加費を徴収する催事、飲酒を含む懇親会、物品等の販売を行うことができます。

I階 交流・活動 ルーム1		800円 /1時間	<ul style="list-style-type: none">・部屋面積：85m²・使用人目安：32人・中規模の活動やセミナー、ワークショップなどにおすすめ。
I階 交流・活動 ルーム2		200円 /1時間	<ul style="list-style-type: none">・部屋面積：27m²・使用人目安：8人・まちからで1番小さい部屋であり唯一の和室。
2階 交流・活動 ルーム3		3,000円 /1時間	<ul style="list-style-type: none">・部屋面積：313m²・使用人目安：160人・大規模な活動、講演会、歓送迎会などにおすすめ。

利用条件によっては料金が半額または割増になります

- ・まちからの登録団体で、利用登録時の活動内容に沿った公益活動で利用する場合は半額の対象となります。
- ・業務利用や販売行為等を行う場合は割増料金になる場合があります。

どちらの場合も詳しくは相談窓口までお問い合わせください。

利用料金は原則、前払い制です。

貸切利用の
申請期間

利用日の**6ヶ月**前の月の初日～**利用開始前**まで

こんなに使える！まちからの貸切利用

1階 交流・活動ルーム1

case1. ワークショップ



大きな机を使った、数人ずつのグループワークショップなどにも最適です。

case2. セミナー



貸出備品を使うことで、中規模のセミナーを開催することができます。

1階 交流・活動ルーム2

case1. 打ち合わせ



コンパクトな部屋なので、少人数での重要な会議で人気です。

case2. 子どもと利用



畳敷きの部屋なので、動き回るお子様と一緒に利用も安心です。

こんなに使える！まちからの貸切利用

食事や飲み物の手配も対応します！

2階 交流・活動ルーム3

椅子や机を自由に動かし、人数規模に合わせて様々な使い方ができます。
貸出備品も充実しています。

■貸切利用の料金について…P5 ■貸出備品について…P9,10

case 1. 講演会



式典や総会、研修会等の会場として利用できます。
フロアは常時 80 脚、折りたたみ椅子を出すことで
最大160脚の席が用意できます。

メイン照明を消し、大人な雰囲気に

プロジェクターは持ち込まなくてOK

大型スクリーンで大画面投影も（有料）

case 2. パーティー



学校やクラブの歓送迎会、会社の記念パーティーの会場として利用できます。立食形式で使えば150人が参加可能なパーティーも開催できます。



椅子・テーブルを動かし、大人の社交ダンスから、子どもの HIP HOP ダンスまで、フロアを広く使い楽しむことができます。

必要な分だけ使えるテーブルクロス（有料）

スポットライトで演出も（有料）



忙しくて準備ができない、会場の使い方がわからない幹事さんに！
会の参加者や予算に応じた内容をご提案します。（有料）

■有料サービスについて…P9,10

貸出備品・各種サービス

様々なシーンに合わせて必要な備品やサービスが利用できます。

利用するには、まちからの利用登録や部屋の貸切利用をする等、条件があります。

■利用登録について…P11 ■詳しい利用条件については相談窓口でご確認ください。

大判プリンター



用紙	サイズ	金額
普通紙	定形 A0 (84.1cm×118.9cm)	¥310 /枚
	A1 (59.4cm×84.1cm)	¥160 /枚
	A2 (42.0cm×59.4cm)	¥ 90 /枚
	長尺 幅91.4cm以下×任意の長さ	¥ 270 /m
マット紙	定形 A0 (84.1cm×118.9cm)	¥ 760 /枚
	A1 (59.4cm×84.1cm)	¥ 380 /枚
	A2 (42.0cm×59.4cm)	¥ 240 /枚

※モノクロ・カラー共通

ラミネーター



A3 ¥50 /枚

A4 ¥30 /枚

(フィルム代込み)

有料備品

大型スクリーン

¥7,000 /day

横7m×縦3mの大型スクリーン。
まちから館内でのみ利用できます。
貸出可能個数：1台

舞台用スポットライト

¥10,000 /day

ステージを照らす自立式のビンスポットライト。
屋内であれば、外部施設でも利用できます。
貸出可能個数：1台

屋外用テント

¥3,000 /day

2m×2mのタープテント。
外部施設の屋外でも利用できます。
貸出可能個数：2台

テーブルクロス

¥500 /m

白色ビニール製の使い捨てテーブルクロス。
幅137cmのロールから必要な分を切り取ります。
外部施設でも利用できます。

会場の横看板の作成

横看板のデザイン、印刷を行います。
印刷代は別途まちからの大判プリンター利用料金に準じます。

第1回 柏… 文字のみ ¥5,000

第1回… 背景+文字 ¥10,000~

貸館オプション

フード・ドリンクのコーディネート

貸切利用をする交流会・懇親会等で、フード・ドリンクの検討や業者との調整を主催者の要望にあわせてコーディネートします。

!
料金は人数規模や要望の内容により変動するため要相談

会場セッティング

¥5,000

貸切利用をする際にまちからスタッフが事前に会場のセッティングをします。

ゴミ処理代行

¥3,000

ゴミ袋を用意し、貸切利用時に出たゴミ（燃えるごみ、缶・ビン・ペットボトル、ダンボール）の処分を行います。

写真撮影代行

イベント当日の撮影を行います。イベント終了後1週間以内にデータでお渡しします。

!
料金は人数規模や要望の内容により変動するため要相談

プレイヤーのマーケティング支援

代行販売

柏崎市内で活動する個人や団体の制作物や商品、イベントのチケット等をまちからが代行販売します。

料金：代行販売手数料として売上の10%

試験販売

柏崎市内で活動する個人や団体の新商品等の試験販売をまちから内ですることができます。

料金：手数料として売上の10%

視察・研修・講師派遣

市民活動やまちづくりの取り組み、中越地震からの復興の過程（防災関係など）に関する視察や研修、外部への講師派遣に対応します。

!
料金は人数規模や要望の内容により変動するため要相談

無料貸出備品

- マイク
- プロジェクター
- 100インチスクリーン
- ポインター
- HDMIケーブル
- 延長コード
- CDラジカセ
- パーティション
- 簡易ステージ
- 台車
- 電気ポット
- 茶器セット

など
その他の無料貸出備品については
スタッフにお尋ねください。

誰でも使える複合機
対応サイズ
A3 A4 B4 B5
モノクロ ¥10 /片面1枚
カラー ¥50 /片面1枚
複合機は工房に設置しています。
ご自由にお使いください。
PDFデータからのプリントも可能です。

利用登録

柏崎市内を中心に、自主的・自発的に公益活動（社会貢献活動）を行う、または行おうとする営利を目的としない団体・個人が登録できます。
相談窓口にて受付を行います。団体の定款、名簿、実績報告書、活動を紹介するパンフレットやチラシをお持ちの方は登録時に提出してください。

利用登録のメリット

- 大判プリンターが使える
- 貸出備品・サービスが使える
- 貸切利用で半額の対象になる
- まちからのイベント案内が届く

登録できる団体・個人



- 柏崎市内を中心に公益活動を行っている団体・個人
例) 市民活動団体、町内会、NPO など
- 団体の主たる事業ではないが、柏崎市内を中心に公益活動を行っている団体・個人
例) 企業のCSR部門 など

登録できない団体・個人



- 会員の福利厚生として行う共益的・互助的・親睦的な活動を目的にした団体
ただし会員以外の不特定多数の人々に参加を呼びかける活動の場合は登録できます
- 会員だけで行う趣味的、学習的活動を目的とした団体
ただし会員以外の不特定多数の人々の参加を受け入れる場合は登録できます



- 営利活動（企業等）、宗教活動、政治活動を目的とした団体・個人
- 公益を害するおそれのある活動を目的とした団体・個人

自分たちの活動が該当するか判断が難しい場合は、相談窓口でお尋ねください。

フリースペース

貸切状況は1階エントランス、HPでご覧いただけます

交流・活動ルーム1・2・3はまちからの主催・共催事業や貸切利用がない時間帯は、フリースペースとして予約なしで誰でも無料で使えます。
ミーティングやサークル活動など、様々な使い方ができます。



フリースペース利用時のルール



飲食可



金銭の徴収等不可



飲酒不可



勧誘・営業行為不可

- 各部屋に設置してあるホワイトボードや椅子は自由に動かしてお使いください。使用後は元の位置に戻してください。
- 飲食等で出たゴミは各自お持ち帰りください。
- 貴重品の管理にお気をつけください。
- 大きな音や振動が出る活動、強い臭いを発生させるなど、周囲の利用者の迷惑になる行為はおやめください。
- 様々な団体・個人が利用する場です。部屋は譲り合ってお使いください。部屋を占拠する行為や、他の利用者に対する入室制限はできません。その場合は貸切利用をご利用ください。

■貸切利用について…P6,7,8

■貸切利用の料金について…P5

市民活動センターのサポート

私達は「一人ひとりのやりたいことをカタチにする」お手伝いをします。
柏崎の中で、挑戦する人に寄り添いながら共に走り続ける存在でありたい。
その思いを胸に、一人ひとりの挑戦を応援しています。

気軽に相談

「こんなことやってみたい！」
「活動の中でこんなことに困っている…」
という思いをお持ちの方は、相談窓口へ
お越しください！



まちづくり コーディネーターが 常駐しています！

まちからの特徴

専門分野の知識と経験を持つコーディネーターが、
皆さんの多様な相談に対応します。

アイデアをカタチにしたい

アイデアは思い浮かぶ、でも実現の方法が
わからない。そんなときはアイデアを実現
可能なプランにしていくこと、計画を作っ
ていくことをお手伝いします。

こんな人は窓口へ

- 今まで自分のやりたいことがあったけど、無理だと思って諦めていた
- 身の回りの問題を解決するアイデアがあるけど、どう実現したらいいんだろう
- イベントを企画してみたい、けど初挑戦で不安だ…

仲間の輪を広げたい

やりたいことがあっても1人でできる範囲には限
界があるもの。 皆さんの思いを聞いて、解決につ
ながりそうな人や団体を紹介します。

こんな人は窓口へ

- 新しいことをやろうと思うけど、他に柏崎で興味を持つ人いないかな
- 移住してきたばかりで柏崎の知り合いが全然ない
- 困りごとを解決できるスキルを持った人がいればなあ…

コミュニティづくり、NPO会計、ファンドレイジング、人材育成、
イベント企画、広報、デザイン、組織運営、会議進行など多岐に渡ります。

困っていることを解決したい

活動を進めていくうちに困った問題や障
害は必ず発生します。それをどうやって
解決するのか。専門分野の知識や経験を
もとにコーディネーターと一緒に解決の
糸口を探します。

こんな人は窓口へ

- 団体の運営がうまくいかない
- 活動に必要な資金をどうやって確保したらいいか
わからない
- 活動を知ってもらう情報発信の良い方法はないの
だろうか

イベントや講座に参加

まちからではまちづくりやソーシャルビジネスなどの
最新事例を学ぶ講座、地域で活躍するプレイヤーの
交流会など様々な事業を行っています。



HPはこちら

最新情報はHPやSNSでチェック！



中越沖地震メモリアルの使い方

2007年7月16日に発生した中越沖地震。

柏崎は多くのつらい体験とともに多くの大切なことに気づき、学びを得ました。

中越沖地震メモリアルではこの震災を記録し、その経験から得た教訓や課題に向き合い、様々なカタチで次の世代へと継承、発信していきます。

「防災」のキッカケに
ぜひご活用ください



まちからの 防災 コーディネーターが 相談にのります

防災学習をしたい

災害時に大切なひと・ものを守るための学校向け学習プログラムをご用意し、サポートします。

こんなときはご相談ください

- 学校の授業でサポートしてほしい
- 親子学習会で防災を取り入れたい
- 学校外の活動でもなにかできる？

★一部有料にて対応させていただきます。

メモリアル施設の見学をしたい

防災の研修をしたい

中越沖地震の発災当時から復興に至るまでを映像・写真・市民の声で伝えます。
個人から団体まで、随時受け付けています。

こんなときはご相談ください

- 町内、自治会の研修として
- 婦人会の勉強会で
- NPOや被災地支援団体の視察として

など

様々なご要望に対応します

メモリアルのコンテンツは組み合わせ自由。防災のことでのご相談など、震災、水害、土砂災害など様々な災害を想定したプログラムをご提案します。皆さまと話し合いながらご希望をカタチにしていきます。

過去に実施したコンテンツ

- | | |
|------------|-------------------|
| ● 防災工作 | ● 非常持ち出し袋な入れる？ゲーム |
| ● 防災クイズ | ● クロスロードゲーム |
| ● 防災マップ作り | ● マイタイムライン |
| ● 水害カードゲーム | ● 防災クッキング |
| ● 避難所体験 | ● 防災迷路 |

など

他にも…

- 震災を経験した人から話が聞いてみたい
- 震災や防災に関する資料を借りたい
- 地域の〇〇〇な人、紹介してほしい！

など、お気軽にご相談ください



歴史的な建物を活用しながら保存する

再建された胸像・レリーフ

国登録有形文化財「喬柏園」の歴史

喬柏園は、柏崎出身の実業家、高橋忠平・サワ夫妻からの多額の寄付で建てられ、柏崎初の公会堂として、多くの市民が集い親しまれる施設でした。

太平洋戦争以降は多目的に使用され、現在は柏崎の課題解決や魅力創造に取り組むまちのプレイヤーを増やす市民活動センターと、中越沖地震の記録や教訓を活かして地域の防災力を高める中越沖地震メモリアルが一緒になった施設となりました。

高橋夫妻と喬柏園

もともとこの敷地には、シンガポールで呉服屋を営み富を築いた忠平氏が、帰郷後の住まいとして建てた邸宅がありました。敷地内には13mの城郭のような3層の石垣があり、中段の間と下段の間をトンネルで結ぶという奇抜なつくりになっていました。当時周囲には高い建物がなかったため「高忠の山」と呼ばれていたそうです。

1932(昭和7)年に病で帰国すると、柏崎町(現在の柏崎市)へ公会堂建設費の寄付を申し出で、翌年に建設地として邸宅及び庭園とその維持費1万円の寄付を行いました。忠平氏はその年の6月に63歳で亡くなりました。

忠平氏の没後、妻のサワ夫人が忠平氏の遺志を継ぎ、1937(昭和12)年に公会堂の建設費として17万円を、翌年には、公会堂西隣の家屋と敷地を1万6千円で購入し公園用地として寄付をしました。

▼[柏崎市史資料集近現代篇3上]133頁

公会堂の建設と役割

公会堂の建設は、1937(昭和12)年12月に地鎮祭が行われ、翌年の3月に着工されました。建物には工事の記録を記した棟札が残されており、株式会社清水組によって工事が行われたことが明らかとなっています。1938(昭和13)年の7月には上棟式、12月には竣工式が挙行されました。

敷地一帯は、当時の町長・西巻進四郎が忠平の知己であった元外務大臣・芳澤謙吉に命名を依頼し「喬柏園」と名付けられました。

1939(昭和14)年1月に開館式が行われ、一般公開されてからは、映画、講演、演芸をはじめ、壮行会、同窓会、講習会、商工業者の総会、記念式典など、比較的大人数の集会に用いられていました。

また他にも、太平洋戦争の折に疎開してきた帝国石油の事務所や、市議会議場として利用され、市民が自由に使うことのできない期間もありました。

そのような期間を経て、2007(平成19)年に国登録有形文化財に登録され、歴史的な建物を活用しながら保存するという考え方から、施設を改修し、喬柏園は「かしわざき市民活動センター」及び「中越沖地震メモリアル」として生まれ変わりました。

◀建築当初の外観。塔屋の頂部には尖塔があった。1階には横軸で回転する窓も確認できる。

庭園の離れ座敷・石垣などは中越沖地震の際に著しく破損し、撤去を行った。



▲開館当時の高橋夫妻の銅像。
写真前列の右から2人目が原直樹氏。
[柏崎市立博物館提供]

かつて喬柏園には、シンガポール越後屋呉服店とその店員一同からの寄付をうけ、柏崎市大久保出身の鋳金工芸家である原直樹(1906-1994)氏によって製作された高橋夫妻の銅像がありました。太平洋戦争の折に供出されましたが、高橋夫妻の功績を讃え1953(昭和28)年に忠平氏の胸像とサワ夫人のレリーフが再建されました。再建された胸像・レリーフは改修工事の際に庭園から建物内に移設しました。

■講堂(現交流・活動ルーム3)

当初設計資料によると、客席は着席で定員約500人の収容力を想定していました。戦後は、成人式などの市主催の行事だけでなく広く市民にも開かれ、ダンスパーティーや清酒品評会などユニークな催しが数多く開催されました。

2015(平成27)年の改修工事では、天井や壁の一部を建築当初の意匠に復原しました。ステージ脇の壁の雪華模様の石膏レリーフも当時のものを再現しています。



▲サワ夫人へ感謝状が贈呈された際の写真。建設当時の意匠がわかる。

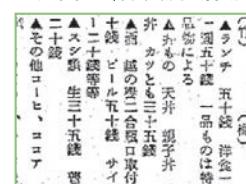
[柏崎市立博物館提供]

■特別客室(現喬柏園展示室)

講演者・公演者の客室として設けられました。壁紙は建築当初のものと考えられます。

特徴として、演者の身支度のために化粧室・脱衣室・浴室が隣接しており、室内の扉から行き来できるようになっています。また、2階の舞台袖と繋がっており、演者が観客に会わずに行き来できるようになっています。

■大食堂(現交流・活動ルーム1)



▲当時のメニュー。向かいの調理室(工房)では調理は行わず、外の店から取り寄せていた。

[柏崎日報 昭和14年1月8日]

竣工当時は、食堂として利用され、朝10時から夜8時まで営業していました。地方では気軽に外食をする場所がなかった時代に、メニューが豊富な大衆食堂が出来たことは大変喜ばれました。一日に平均で40名程の来客があり、特に家族連れでの利用が多かったといいます。また、市内の商工業者や学校関係など10~100名程度の各種会合にも利用され賑わいました。

■日本間(現交流・活動ルーム2)

床の間を備えた座敷一室を構えています。かつては炉を備えていたので茶室としても利用されていました。

当時洋風なつくりだったこの建物の中で、唯一の和室だったので、大事な商談や会議に重宝されていたそうです。

◀畳の下には炉のあった跡が残っている。

エントランスのパネルや、館内に設置されている喬柏園の歴史のボードも合わせてご覧ください。